

#### 4. 就労について

##### (1) 10年後、現在より難しい仕事を行っていると思うかどうかについて

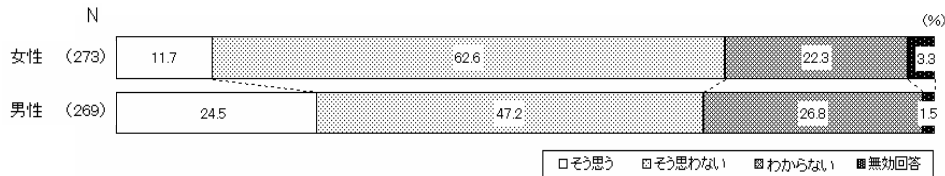
**問10** あなたは、自分が10年後、現在より高い職責にあたり、高い技術を身につけることなどにより、難しい仕事を行っていると思いますか。 【〇は1つ】

10年後、現在より難しい仕事を行っていると思うかどうかについて、「そう思わない」(55.0%)と回答した者が最も多く、次いで「わからない」(24.6%)、「そう思う」(18.0%)となっている。

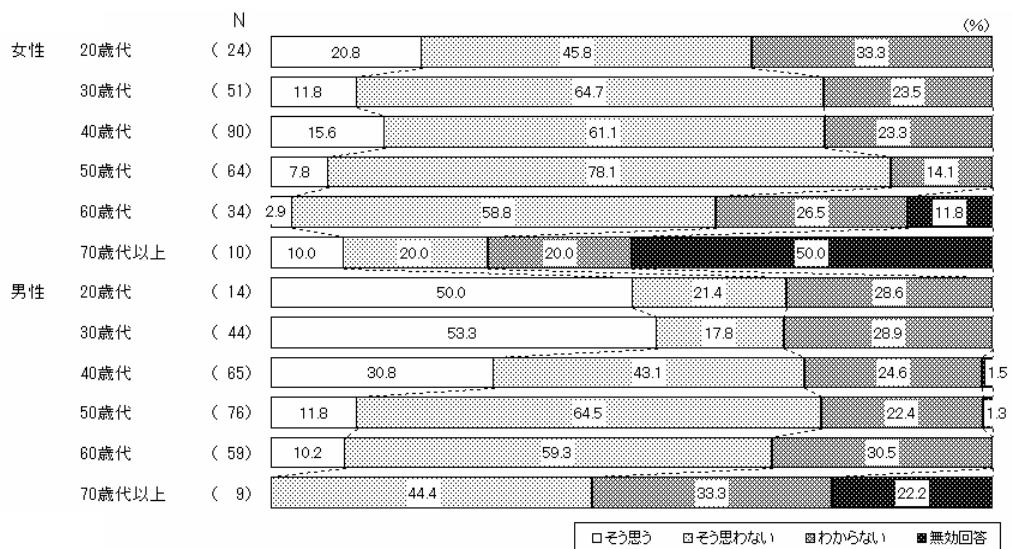
N = 545



性別にみると、「そう思う」と回答した女性(11.7%)は男性(24.5%)の半数以下となり、「そう思わない」と回答した女性(62.6%)は男性(47.2%)より15.4ポイント高くなった。



性別/年齢別にみると、「そう思う」は年齢が低いほど高い傾向がみられ、「そう思わない」は年齢が高いほど高い傾向がみられる。また、特に30歳代では「そう思う」と回答した男性53.3%に対し女性11.8%、「そう思わない」と回答した男性17.8%に対し女性64.7%と男女の差が最も大きくなっている。



(2)10年後、現在より難しい仕事を行っていると思わない理由

問10で「2 そう思わない」を選んだ方のみお答えください。

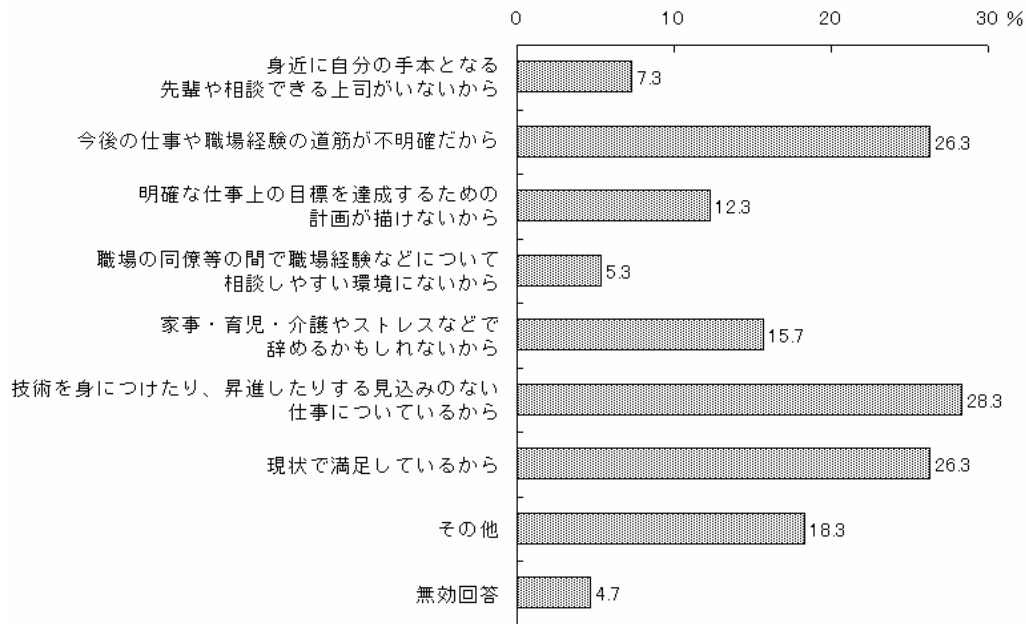
その他の方は問12へ進んでください。

問11 それはなぜですか。

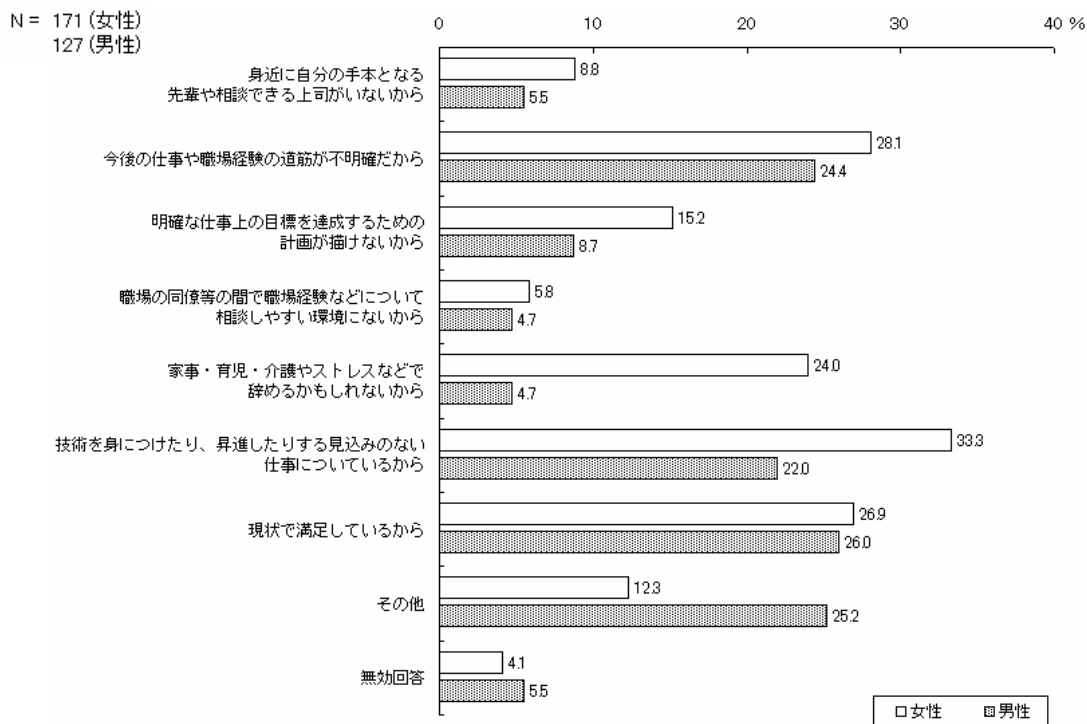
【〇はいくつでも】

10年後、現在より難しい仕事を行っていると思わない理由について、「技術を身につけたり、昇進したりする見込みのない仕事についているから」(28.3%)が最も高く、次いで「今後の仕事や職場経験の道筋が不明確だから」(26.3%)、「現状で満足しているから」(26.3%)となっている。

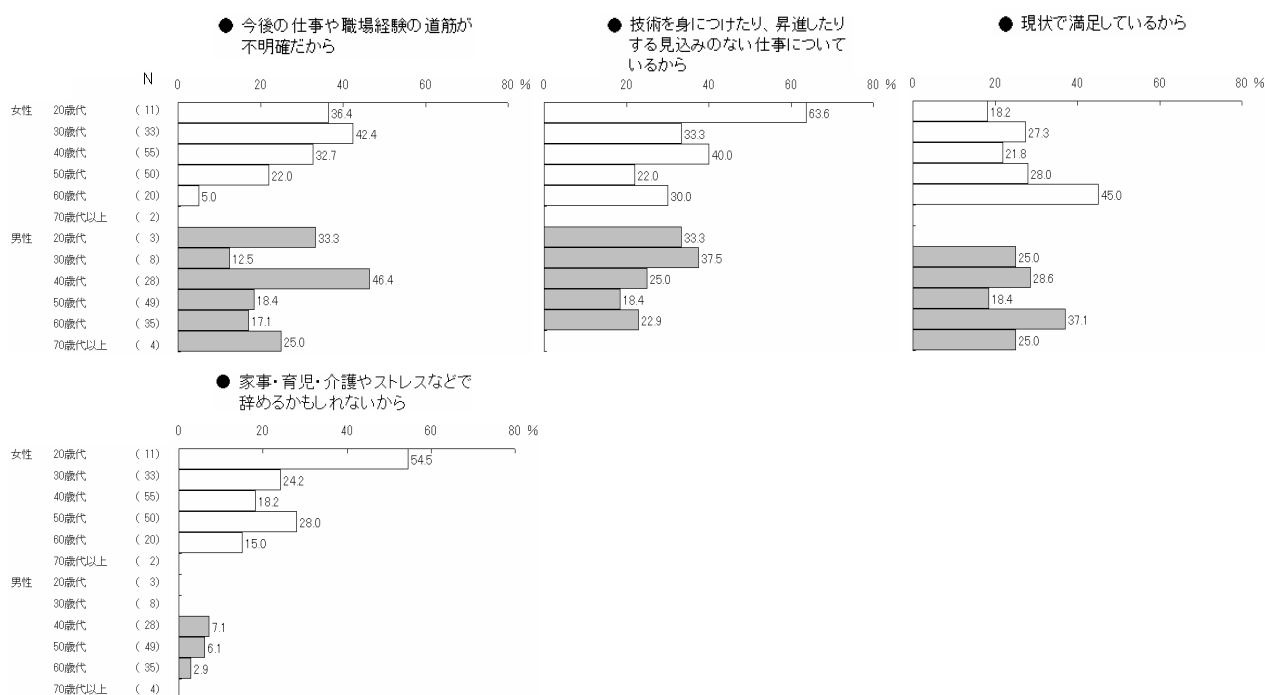
N = 300



性別にみると、女性では「技術を身につけたり、昇進したりする見込みのない仕事についているから」が最も多く、男性では「現状で満足しているから」が最も多くなっている。また、「家事・育児・介護やストレスなどで辞めるかもしれないから」という回答は女性が男性よりも19.3ポイント高くなっている。



性別／年齢別にみると、「今後の仕事や職場経験の道筋が不明確だから」については、20歳代～40歳代女性と20歳代、40歳代男性で高くなった。「技術を身につけたり、昇進したりする見込みのない仕事についているから」については、女性では20歳代、男性では20歳代、30歳代で高くなった。「現状で満足しているから」については、男女とも60歳代で最も高くなった。「家事・育児・介護やストレスなどで辞めるかもしれないから」については、20歳代女性で高くなっている。



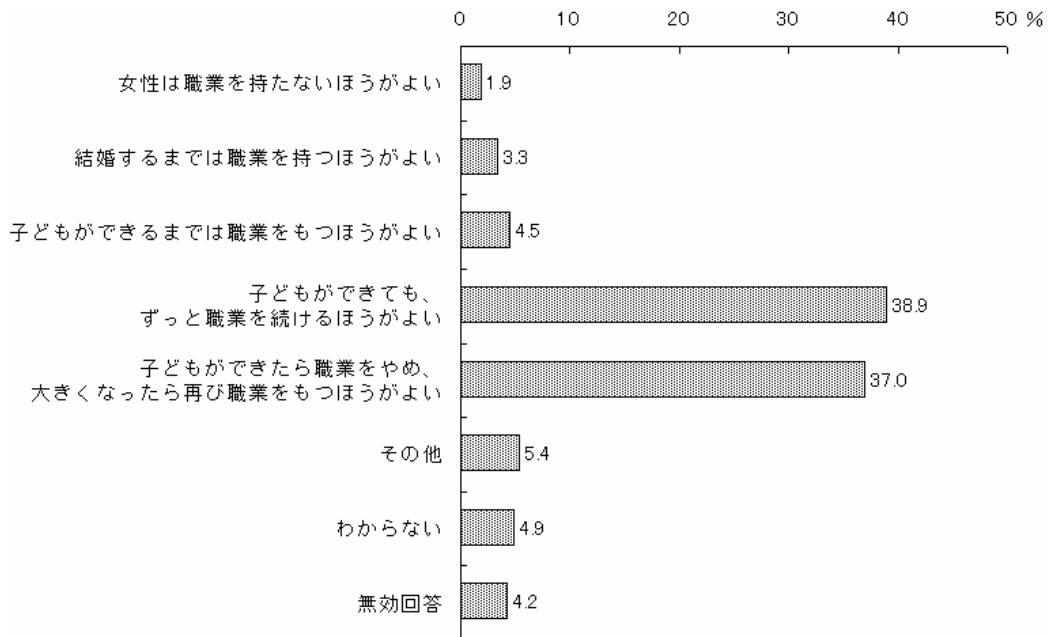
(3) 女性が職業を持つことについて

問12 あなたは、一般的に女性が職業を持つことについて、どう思いますか。

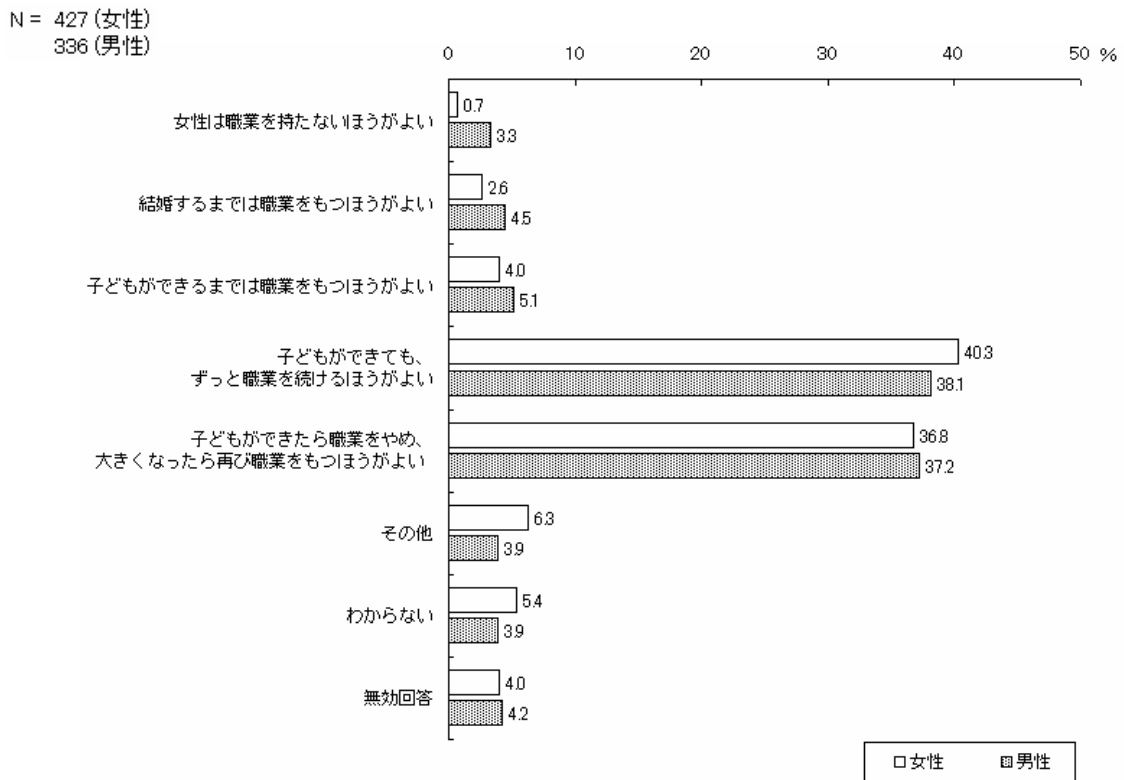
【〇は1つ】

女性が職業を持つことについて、「子どもができて、ずっと職業を続けるほうがよい」(38.9%)と「子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業をもつほうがよい」(37.0%)に回答が集中している。

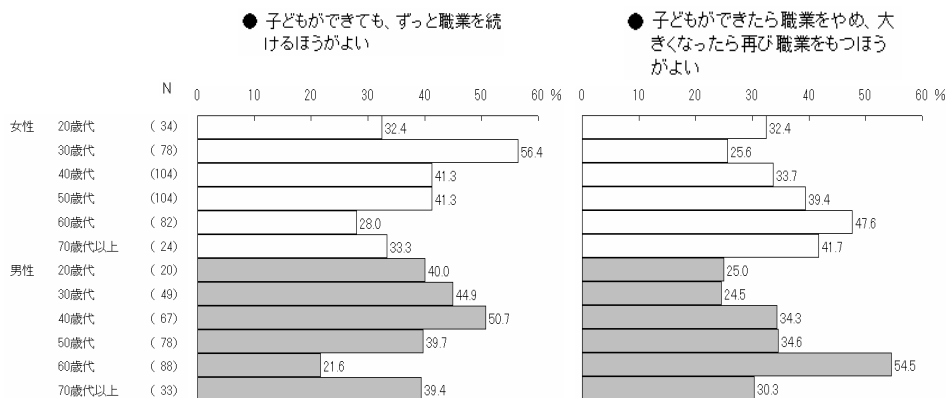
N = 795



性別にみると、男女とも「子どもができて、ずっと職業を続けるほうがよい」が最も高く、次いで「子どもができたなら職業をやめ、大きくなったら再び職業をもつほうがよい」となっている。



性別／年齢別にみると、「子どもができて、ずっと職業を続けるほうがよい」という回答は、女性では30歳代～50歳代で高くなり、男性では60歳代で低くなっている。「子どもができたなら職業をやめ、大きくなったら再び職業をもつほうがよい」という回答は、女性では年齢が高いほど高い傾向があり、男性では60歳代で高くなった。



(4) 女性の再就職のために必要なこと

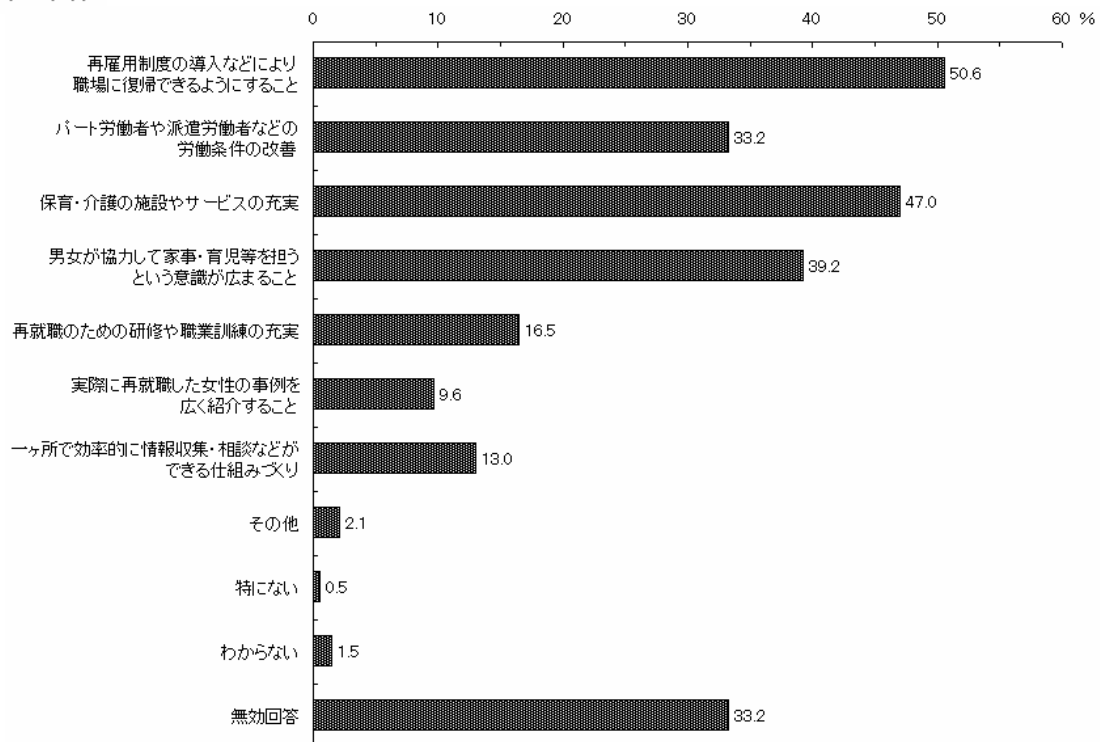
問12で「1 女性は職業を持たないほうがよい」以外を選んだ方のみお答えください。

「1 女性は職業を持たないほうがよい」を選んだ方は問14へ進んでください。

**問13** 出産・育児・介護などのため仕事をいったん辞めてから再就職を希望する女性が、再就職しやすくするためには、どのようなことが必要だと思いますか。 【〇はいくつでも】

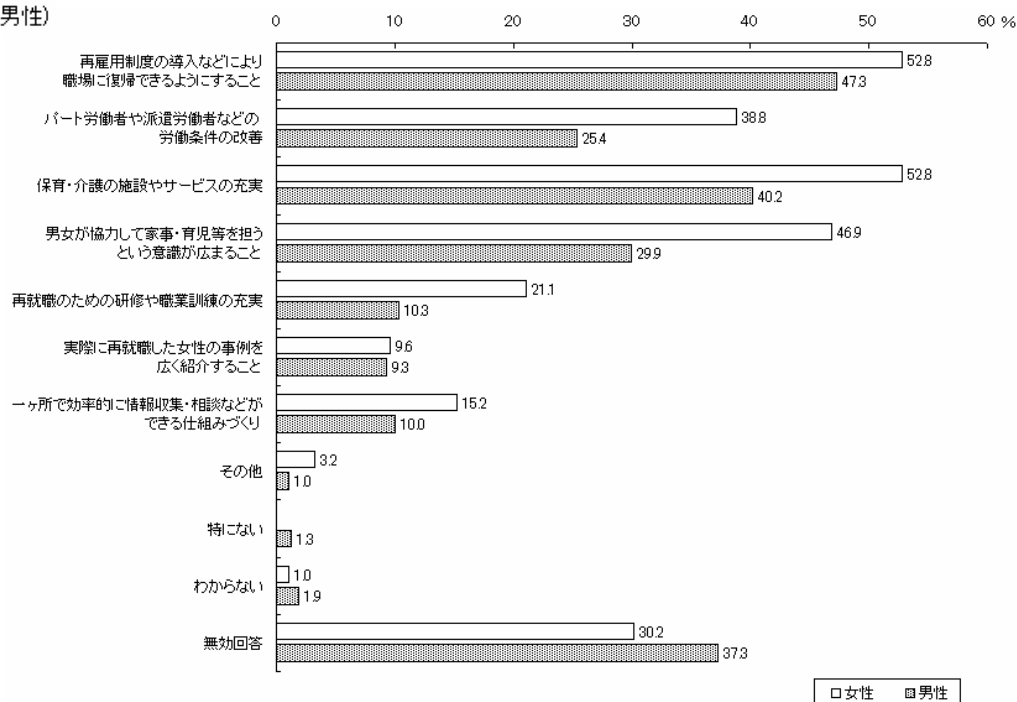
女性の再就職のために必要なことについて、「再雇用制度の導入などにより職場に復帰できるようにすること」と回答した者が最も多く、50.6%となっている。次いで「保育・介護の施設やサービスの充実」(47.0%)、「男女が協力して家事・育児等を担うという意識が広まること」(39.2%)となっている。

N = 747



性別にみると、「男女が協力して家事・育児等を担うという意識が広まること」で 17.0 ポイント、「パート労働者や派遣労働者などの労働条件の改善」で 13.4 ポイント、「保育・介護の施設やサービスの充実」で 12.6 ポイント、女性の方が男性よりも高くなった。

N = 407 (女性)  
311 (男性)



性別／年齢別にみると、「再雇用制度の導入などにより職場に復帰できるようにすること」という回答は、すべての年代の女性と 50 歳代男性で高くなった。「保育・介護の施設やサービスの充実」という回答は、女性では 20 歳代～60 歳代で高く、男性では 50 歳代で高くなった。「男女が協力して家事・育児等を担うという意識が広まること」という回答は、50 歳代女性で高くなった。

